



世界の動き身近な話題

中日新聞



かわら版さんぽみち編集局

〒918-8116 福井市大町2-206-1 (福井広報センター内)
TEL 0776-28-2116 FAX 0776-28-8602
Eメール osanpo@fukui-koho-c.co.jp

日刊

福井県民

ふくいの今がギョッと

8月オープン



今すぐ行きたい新しいお店



海老チリ弁当(1,100円 写真左)、
発酵ビビンバ弁当(900円 同右)、
飛騨牛焼き肉弁当(1,200円 同奥)

6月オープン



体の「根っこ」から元気に！ 発酵食のお弁当店

鯖江市の三里山の山裾に8月オープンした発酵食を使ったお弁当店「古民家キッチン根っこ」。静かな山里に建つ古民家の玄関を開けると、オーナーの玉村由紀恵さんが店を一緒に切り盛りする娘さんと笑顔で出迎えてくれた。ここで提供されるのが、旬の野菜を使い、味付けに発酵調味料を使ったお弁当だ。無添加の玄米こうじを使用し、醤油こうじ、玉ねぎこうじ、そして甘酒などを調味料として使用。化学調味料を使わず、日本の伝統的な発酵食の力で素材本来のうま味を引き出している。

週替わりで3種類のお弁当を販売。レギュラーメニューの「発酵ビビンバ弁当」のほか、「鮭の塩麹焼き弁当」や「塩麹唐揚げ弁当」(いずれも1,100円)などは特に人気だ。丁寧に作られた発酵食の知恵が詰まったお弁当は胃や腸に優しく、もちろん味も格別。品数豊富、彩り豊かで、食べれば気持ちもお腹も満たされる、そんなお弁当だ。5つ以上の注文は予約がおすすめ。事業者向けの弁当宅配サービスもあるので、気になる人はインスタグラムをチェックしてみて。



玉村さんは味のある絵や文字を、自由に描く「己書(おのれしよ)」の師範。お弁当ひとつひとつに己書でメッセージを添えているほか、店内で己書の講座を開催している



店内の様子



古民家キッチン 根っこ
● 鯖江市中野町111-20
● 070-5145-8880
● 午前11時～無くなり次第終了
● 月曜・日曜・祝日、土曜不定休
● あり



店内はパンダでいっぱい 本格中華料理店「喜満屋」

福井市和田東に6月にオープンした中華料理店「喜満屋」。まず目を引くのが店内を彩るパンダの装飾。ぬいぐるみをはじめ、パンダをデザインしたお茶セットやティッシュケースがテーブル席やカウンター席に置かれ、来店客の気分を和ませてくれる。

四川省出身のシェフが腕を振るう料理は、自家栽培の新鮮野菜を中心に主に国産食材を使い、本格的な味わいながらも日本人の口にも合うように絶妙にアレンジ。焼き餃子や水餃子は皮から手作りするなど、随所にこだわりが見られる。看板メニューのひとつである「麻婆豆腐」は、豆鼓(とうち)のうま味と麻辣(マラー)の刺激をしっかりと堪能できる本格的な一品だ。辛さの調整も可能なので、辛いものが苦手な人でも安心して楽しめる。料理はすべてテイクアウトが可能だ。



店いち押し「手羽先」(8本780円)。カラッとあがって、全く油っぽさを感じさせず、スパイシーでお酒に合う一品



パンダの装飾がかわいいすっきりとした店内。オーナーの親しみやすい人柄もあってか、早くもリピーターが多いようだ

ストラップ(500円)など、
パンダグッズの販売も



喜満屋
● 福井市和田東1-2220 アビス・オー1階
● 0776-97-5556
● 午前11時30分～午後2時
● 午後5～8時
● 日曜日 ● 5台



さんぽどう こみち散歩道 色づくその日を心待ちに

こみちが気になる場所を訪れる「こみち散歩道」。今回は嶺南地域にある二カ所の大イチョウを見に出かけた。

まず向かったのは美浜町佐柿の青蓮寺(しょうれんじ)。高さ30mを超える大イチョウの木が迎えてくれた。江戸時代に植えられたとされ、町の天然記念物に指定されている。この寺に所蔵されていた観音菩薩立像は町の有形文化財の中で初めて国の重要文化財に指定された(現在は小浜市の福井県立若狭歴史民俗資料館に寄託されており現物を見る事はできない)。

次に訪れたのは若狭町安賀里にある諦應寺(たいおうじ)。こちらにも町の天然記念物に指定された大イチョウの木がある。目を引くのが幹に直接掘られた十一面観音立像。「銀杏観音」とも呼ばれ、ささやかな願いであれば叶えてくれると地域の人たちの信仰を集めている。

残念ながら訪れた際は、どちらもまだ紅葉には早かったが、地面にはたくさんの銀杏が落ちていて辺りにはその香りが漂っていた。観音様ゆかりの二つのお寺に立つ大イチョウ。銀杏の落ちる「ポトツ」という音を聞きながら、葉が色づいたらまた来ようと心に決めるこみちだった。

青蓮寺
美浜町佐柿26-5



諦應寺
若狭町安賀里33-1

かわら版さんぽみち 編集スタッフ募集中

さんぽみちでは取材編集制作に携わってくれる人を新たに募集しています。一部、在宅勤務が可能で、自分のペースで仕事ができるのも魅力です。興味や感性を生かして、地域貢献もできるやりがいのあるお仕事にチャレンジしてみませんか。子育て中のママも活躍中です。詳しい仕事内容などお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先
かわら版さんぽみち編集局
☎0776-28-2116



リニューアル OPEN から1年 家電小売店がカフェ併設 便利な暮らしを提案するライフスタイルストアに



店内カフェのtuzu awara。カウンター席やセンターテーブルのほか、窓際のノマドワーク一席、ソファ席、テラス席、キッチンスタジオなど、広々とした店内の好きな場所で思い思いに時間を過ごせる



自慢のチーズケーキは定番に加えて季節限定のものも。来月1月末までは「とみつ金時のNYチーズケーキ」(700円)を販売。チーズの酸味に加え、サツマイモの自然な甘さと食感、ボリュームに大満足

テレビ、ベッド、
照明をスマート
スピーカーで動かす
IoT体験も



ソファ席の前には75インチの大型テレビ。自宅リビングにいる感覚でテレビの大きさを確認してみよう



調理実演や料理教室も開かれるキッチンスタジオ



電動車いす



店内で乗り心地を試してみよう



スマートホワイヤレス充電機能も併せ持つテーブル型の空気清浄機。スタイリッシュなデザインと実用性を紹介

創業以来約80年にわたって地元で愛されてきた町の電気屋さん「ダイデン」が、従来の親近感と機能はそのままに、「ちょっと新しい未来の暮らし」を実感できるショールームとして生まれ変わった。昨年11月のリニューアルと同時に、敦賀で2店舗展開する人気カフェ「tuzu(っず)」のあわら店を、店内に併設の形でオープン。6種類のチーズケーキが並び、自家焙煎のコーヒーと一緒に楽しむことができる。カフェで寛ぎながら「最新の調理家電って本当においしい料理できるの?」「進化した補聴器ってどんな風に聞こえるの?」「声でカーテンやベッド、テレビを動かすって?」など、家電に対する身近な疑問が話題に上ることも。そんな時、ショールームだけあって、すぐ気軽に使い勝手を体験できるところも魅力だ。ストアディレクターの大井佳名子さんは「暮らし方の発想を広げて、今日より明日が楽しくなしてほしい。店内では料理教室や音楽教室などのワークショップや、調理家電の体験会なども開催しているので、気軽に足を運んでみて」と呼び掛けている。

ダイデン ライフ
Daiden Life

- あわら市二面35-20-1
- 0776-77-2227
- 午前9時～午後6時
- ※tuzuは午前10時～午後5時
- 水曜・祝日(振替休日の場合は営業)
- あり



定期イベントとして「スマホ教室」「ギター教室」「家電DE世界の料理教室」「音楽ライブ(ワインとおつまみ付き)」「フラワーアレンジ教室」「聞こえの相談会」などを開催。その他、不定期でキッチンカーの出店、アクセサリー作り、健康体操、和ハーブ料理教室などを開催している。スケジュールはSNSで発信中

11月28日(金)～30日(日)は周年祭開催!

出張! 新聞ちぎり絵教室

県内の各所に何うこの企画。
今回は越前町朝日と永平寺町上志比、越前町織田にお邪魔しました。
みなさんの素敵な作品を紹介します。



in 永平寺町上志比
「上志比公民館」



in 越前町織田
「日だまり会」



さんぽみちは皆さんの声でできています。「気になるお店や取材してほしい人など、最寄りの販売店またはさんぽみち編集局へ！」